

## 映画「毎日がアルツハイマー ザ・ファイナル」監督舞台挨拶を開催

アルツハイマー型認知症の母とその家族を描くドキュメンタリー映画「毎日がアルツハイマー ザ・ファイナル 最期に死ぬ時」(関口祐加監督)が、1月19日(土)から前橋シネマハウスで上映開始。上映初日に監督の舞台挨拶を行います。

### 1 監督舞台挨拶

- (1) 日時 平成31年1月19日(土)午後2時5分からの上映終了後
- (2) 会場 前橋シネマハウス(千代田町五丁目1-16)
- (3) 監督 関口祐加さん(せきぐち ゆか) 1957年生まれ、神奈川県横浜市出身  
1989年に「戦場の女たち」で監督デビュー。  
2009年より認知症の疑いがあった母を被写体に自ら撮影を開始し、日常生活を描いた「毎日がアルツハイマー」を制作。本作品はシリーズ3作目

### 2 映画「毎日がアルツハイマー ザ・ファイナル 最期に死ぬ時」作品内容

9年目を迎えた自宅介護生活で最大のピンチ!介護者である娘・関口監督が入院・手術…。認知症の母・ひろこさんは緊急搬送…。自身の老いと、母の死を意識した関口監督の最後の旅が始まる。

※ 本作品は、前橋シネマハウスで1月19日(土)から2月1日(金)まで上映します。

#### 本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 文化国際係

電話

内線 / 3522

直通 / 027-898-6522